



日中高齢者産業交流セミナー

中国政府が打ち出した「第14回5カ年計画」の期間中、中国は新中国成立以来最大の定年ピークを迎えることとなります。2022年から2035年まで、毎年平均2241万人が高齢期に入ります。高齢化に対応、高齢者産業の発展を促進するため、中国政府は相次いで様々な政策を打ち出し、制度や産業システムも徐々に整備されています。高齢化の進展は、一方で新たなビジネスチャンスの創出にもつながっています。中国工業情報化部による对外発表データによると、2030年における中国のシルバー産業市場の規模は20兆元（約400兆円、1元＝約20円）を超える見通しです。こうした関連産業の拡大により、高齢者向け製品やサービスの需要拡大が見込まれます。

近年、多くの日本企業が相次いで中国に進出し、上海国際福祉機器展 CHINA AID との協力を通じて中国市場を開拓しています。現在、中国の一部都市の小売店においては、日本からの福祉機器・用品が数多く取り扱われており、中国の高齢者にも、その良さが認識されつつある状況にあり、日本の関連企業にとって大きなビジネスチャンスがあると考えられます。

この度、アジア最大規模の福祉機器展 H.C.R が開催されるに当たり、下記の通り「日中高齢者産業交流セミナー」を開催します。政府関係、関連団体、企業、展示会主催者などの各方面から、中国の高齢者産業の現在と未来を説明致します。実例を用いて、日本企業がどうすれば早く、かつリスク最小限に中国市場にアクセスすることができるのかなどについて、最新、かつ正確な情報を提供いたします。中国の高齢者ビジネスにご関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2023年9月28日（木）14:00～16:00

※13:30より受付開始

場所：東京ビックサイト 会議棟 7F 703室（東京都江東区有明3-11-1）

参加費：無料

参加者（予定）：100名（先着順）

主催：上海国展展覽中心有限公司（SHANGHAI INTEX）、上海市養老産業促進センター

協力：日中福祉プランニング

スケジュール：

14:00～14:10 ご挨拶（中国における高齢者福祉事業の現在と未来）

沈 敏 上海市民政局 副局長

14:10～14:40 中国介護市場への最も良い入口としての CHINA AID

馬 智雯 上海国展展覽中心有限公司 総経理助理

14:40～15:00 上海市福祉用具レンタルサービスの実例紹介

李 輝 山下福至（上海）健康管理有限公司 総経理

15:00～15:20 中国高齢者市場の変遷と現状－福祉機器販売・レンタル事業を例として－

池 成哲 八楽夢床業（中国）有限公司 在宅事業推進部 部長

15:20～15:40 中国高齢者市場における3つのビジネスの発展状況と特徴

劉 科新 上海志賀建築設計諮詢有限公司 総経理

15:40～16:00 質疑応答



上記説明会に関する連絡先：

日中福祉プランニング

Japan-China Welfare Planning

代表 王 青 (おう せい)

Tel. 090-2069-6791

E-mail: info@jcwp.net

URL: <http://jcwp.net/>